

# うちの近所 コレイチ

わが町 自慢紹介 51



## 大坂冬の陣最大の激戦地

鳴野といえは、先の大戦で大阪砲兵工廠に隣接し、大阪大空襲で壊滅的な打撃を受けたことで有名ですが、その300年前にも大きな戦があった地域です。



今福砦跡と言われ、佐竹義宣が境内に本陣を構えた若宮八幡大神

鳴野駅を降り、市街地の中を少し歩くと城東小学校があります。学校の敷地内に鳴野古戦場の碑と「鳴野古戦場跡」解説と大坂冬の陣布陣図があります。砦と言えは真田丸が有名ですが、このあたりに大坂城を守るための豊臣方の要塞・鳴野砦があったといわれています。また、今の寝屋川（当時は大和川）の対岸には徳川方の今福砦があったとされ、大坂冬の陣の激戦地でした。

り、29日まで一進一退をくり返しました。このとき、援軍にきた豊臣方の木村重成や後藤又兵衛の軍勢との乱戦の末、徳川方がこれを破ったと伝えられています。

慶長19年11月26日未明、このあたりを防御していた豊臣方の軍勢を徳川方の佐竹義宣・上杉景勝軍6500人が攻撃し、戦闘が始まりました。戦いは双方の銃撃戦となり、合間に堤防上での激しい遭遇戦があ



城東小学校の敷地にある鳴野古戦場の碑



三郷橋の丸木舟出土跡  
失しました。

また、今福・蒲生戦跡の石碑の横に、今福の丸木舟出土の顕彰史跡がありました。1917年5月、橋の工事のときに発見されたこの舟は、平安朝以前のもので、古代にこのあたりが一面内海で池や沼が点在していたと思われ、大阪城内で展示中、1945年の空襲で焼

# Culture Navi かるちがーナび

## 府職労結成70周年まつり

11月13日(日) 10時開場 11:00~15:00 マイドームおおさか 3階ホール

No Union No Life  
今も未来も輝く社会を

- お楽しみステージプログラム
- オープニング・セレモニー
  - 松元ヒロ&西谷文和 オンステージ
  - クラリネットミニコンサート 白子正樹
  - 大抽選会
  - 感動のフィナーレ

思いっきり遊べる

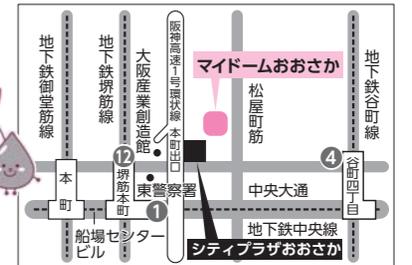
子どもの広場

見る・食べる・体験する

多彩なブースも出展

お楽しみフィールド企画も!

入場無料・大抽選会に参加できる  
協力券は500円  
問い合わせ  
大阪府職労  
TEL 06(6941)3079



# 16mmフィルムが

## 最高の愛を込めて、 葬ります。

ストーリーは、1年前から夫が失踪し休業中の銭湯「幸の湯」を舞台にすすみます。母・双葉（宮沢りえ）は持ち前の明るさと強さで、パートをしながら、娘・安澄（杉咲花）を育てていました。しかし、突然「余命わずか」という宣告を受けます。その日から彼女は失踪した夫を連れ戻し銭湯を再開させること、気の弱い娘を独り立ちさせること、その娘がある人に逢わせることを「絶対にやっておくべきこと」と決

郎らが脇を固めます。パワフルなおかあちゃん役の宮沢りえ。後半では「愛する人たちと生き続けたい」という感情がスクリーンを飛び越えて心に響き、圧倒されます。うるうる目頭が熱くなる映画です。

## 「湯を沸かすほどの熱い愛」

め実行していきます。その母の行動は、家族からすべての秘密を取り払うことになり、ぶつかり合いながらもより強い絆で結びついていきます。

余談ですが、撮影現場の銭湯は夜に営業されていたようですが、撮影用の「湯気のごとく、店主が蒸発しました。当分の間、お湯は沸きません」の張り紙を本物と勘違いしたお客さんがいたとのこと。そして、銭湯の魅力を存分に味わえる映画だと、全国公衆浴場業生活衛生同業組合連合会からのお墨付きがあり、今回特別に銭湯マナーポスターの共同制作が実現したそうです。

©2016「湯を沸かすほどの熱い愛」製作委員会



1、松坂桃李、篠原ゆき子、駿河太

10月29日より公開。

## 心に響くひとこと

それは無駄な質問だ

オレグ・ユリヨヴィチ・ベルニャエフ

リオ五輪の体操男子個人総合で内村航平選手が逆転で金メダルを獲得した時に、メディアから内村に、「あなたは審判に好かれているんじゃないですか？」という質問がされました。この質問に対して、最終種目の鉄棒で逆転され0.099点差の銀メダルとなったウクライナのベルニャエフは「審判も個人のフィーリングは持っているだろうが、スコアに対してはフェアで神聖なもの。航平さんはキャリアの中でいつも高い得点をとっている。それは無駄な質問だ」と悔しさを見せずに内村に代わりメディアを一喝し、世界中から「金にふさわしい」のコメントが寄せられました。

## 今月の 記念日

「世界観光の日」  
9月27日

9月27日は「世界観光の日」です。1981年にスペインに本部を置く世界観光機関が定められました。日本では「世界観光記念日」とも言われています。世界観光の日には、各国で観光推進のための活動が行われています。日本でも「観光立国」の実現に向けて官民一体でさまざまな取り組みを進めています。2006年には観光立国推進基本法が制定され、2008年10月には国土交通省の外局として観光庁が設立されました。2014年の外国からの旅行者数は1341万人と前年比29.4%の増で、国・地域別に見ると、中国の他、フィリピンやベトナム、タイ、マレーシアなど東南アジアからの旅行者数の伸び率が大きくなっています。